

輸入酒



世界の「高品質」輸入酒をご提案

1972年の日中国交回復以来、常にお客様のご支持をいただいている信頼のブランド“紹興酒「塔牌」”はさまざまなラインアップ展開でお客様のニーズに対応し、30数余年中国酒市場をリードしてきました。そのほか、バーボンの“ブランドン”、スコッチウイスキーの“BIG T”、リキュールでは“グリーンバナナ”シリーズ、“桂花陳酒”など、世界各地から選りすぐりのブランドを取り揃え、ワインについても付加価値・情報価値あふれる商品展開をしています。今後も、お客様それぞれの嗜好や飲用シーンにフィットする世界の価値ある「高品質」輸入酒をご提案していきます。

調味料



お酒のチカラでもっとおいしく

古くから世界各地で使われてきた「調味料」としてのお酒のチカラに着目し、料理をおいしく、食卓を豊かにするさまざまな商品をご提案しています。江戸時代に誕生した“タカラ本みりん”は日本料理に欠かせない調味料としてお客様にご支持いただき、本みりんのトップブランドとして日本の食文化とともに進化・発展を続けています。また“タカラ本料理清酒”は、素材の生臭みを消し、料理に深いコクを与える「料理のための清酒」としてご愛用いただいています。そのほか、「京寶」ブランドをはじめとする加工業務用調味料を取り揃え、伸長する中食市場へ「お酒のチカラ」を活かした調味料をご提案しています。

酒精



日本の酒文化を明日に伝える

主に醸造原料として連続式蒸留機によって原料用アルコールを製造し、全国の清酒メーカーへ販売を行っています。また、清酒製造支援産業の立場から、ニーズに応じてアルコール製造に欠かせない酵母や酵素など清酒関連商品をご提供し、清酒メーカーとのパートナーシップを深めています。清酒造りの原点にかかわって業界の発展に寄与し、日本の酒文化である清酒を守っていききたい。常にそんなこだわりを持って取り組んでいます。一方では、2001年に施行されたアルコール事業法にもとづく工業用アルコールの製造・販売も開始するなど、積極的に新たな取り組みを始めています。

海外



ネットワークを活かして海外市場へ

米国には清酒「松竹梅」やみりん、梅酒を製造・販売するTakara Sake USA Inc.と、スーパープレミアムバーボン“ブランドン”を扱うAge International, Inc.があり、中国には清酒「松竹梅」やみりん、焼酎を製造・販売、及び日本からの輸入製品の販売を行う宝酒造食品有限公司、グループ会社の洋酒の輸入販売を行う上海宝酒造貿易有限公司があります。欧州では英国にてスコッチウイスキーの製造・販売を行うThe Tomatin Distillery Co., Ltd.、また欧州での販売拠点として英国と仏国に営業事務所があります。これらのネットワークを相互に活用・補完することで、より効果的な活動をめざすとともに、新たな事業も展開していきます。

宝酒造の歴史

宝酒造の歴史

	会社の沿革	商品の歴史	社会・環境活動の歴史
	●1842(天保13年) 酒造業開始		
1900	●1925(大正14年) 寶酒造株式会社を創立 ●1933(昭和8年) 松竹梅酒造株式会社設立 ●1949(昭和24年) 株式を上場	●1916(大正5年) 自社で新式焼酎・新式みりんを製造開始 ●1933(昭和8年) 清酒「松竹梅」発売	●1923(大正12年) 関東大震災の東京に京都から 寶みりん、寶焼酎等を供給
1950		●1953(昭和28年) タカラボンジューズ発売 ●1957(昭和32年) タカラビール発売	
1960	●1960(昭和35年) 伏見に近代的なみりん工場完成	●1968(昭和43年) 松竹梅「たけ」発売 ●1969(昭和44年) タカラみりん「ミリバック」発売	
1970	●1970(昭和45年) 大津市に中央研究所完成 ●1971(昭和46年) スコットランドのトマーチン社と 業務提携	●1971(昭和46年) ビッグティーゴールド発売 ●1972(昭和47年) 日中国交正常化とともに 中国酒の輸入販売開始 ●1977(昭和52年) 宝焼酎「純」発売	●1979(昭和54年) 「カムバック・サーモン・キャンペーン」 開始
1980	●1983(昭和58年) 米国宝酒造株式会社を発足 ●1985(昭和60年) 企業理念制定・TaKaRa CIの導入	●1980(昭和55年) タカラ料理酒発売 ●1984(昭和59年) タカラcanチューハイ発売 ●1986(昭和61年) TaKaRaパービカン発売 ●1989(平成元年) ブランドン輸入販売開始	●1985(昭和60年) 公益信託TaKaRaハーモニストファン を設立 「Say No」運動スタート ●1989(平成元年) スポーツリンク「PADI」に、日本で 初めてステイオンタブ(SOT)を採用
1990	●1991(平成3年) 米国のエイジ・インターナショナル社に 資本参加 ●1995(平成7年) 合併会社北京寶宝食品有限公司を 中国北京市に設立 ●1996(平成8年) お客様相談室を設置	●1993(平成5年) 特定保健用食品として「カルシウムバーラー」許可 ●1994(平成6年) タカラcanチューハイ「デラックス」 くすりおろしりんご」発売 ☆「すったもんだがありました」のCMコピーで流行語大賞受賞 本格米焼酎「よかいち」全国発売	●1994(平成6年) 北海道で宝焼酎「純」、純」レジェンド のリターンブルボウル化開始 環境・広報室を設置 ●1995(平成7年) 阪神大震災でボランティア活動実施 未成年者飲酒、飲酒運転の注意表示を開始 商品に点字で「おさけ」表示を開始 ●1998(平成10年) 焼酎のはかり売り開始 「緑字決算報告書」初刊発行
2000	●2000(平成12年) 全工場ISO9002*認証取得完了 *品質保証に関する国際規格(現在はISO9001) 品質保証部を設置 ●2001(平成13年) 企業理念の改定および 行動規準の制定 清酒・特定名称酒の拠点として 「松竹梅白壁蔵」完成 ●2002(平成14年) 持株会社体制へ移行、 TaKaRaグループ新体制へ	●2000(平成12年) タカラ有機本みりん発売 ●2001(平成13年) 全量宇焼酎「一刻者」発売 ●2003(平成15年) 松竹梅「天」発売 ●2004(平成16年) 特定保健用食品として「ファイバーバーラー」許可 タカラ有機本料理清酒発売 ●2005(平成17年) 宝チューハイ壺詰発売 ●2006(平成18年) TAKARA「焼酎ハイボール」発売 焼酎「JAPAN」発売 ●2007(平成19年) タカラCANチューハイ 「直搾り」発売	●2001(平成13年) ホームページで「環境への取り組み」を 公開 ●2004(平成16年) 17事業場でISO14001統合認証を取得 コンプライアンス委員会、 コンプライアンス推進室を設置 各地自然災害被災地で ボランティア活動実施 環境教育教材「リサイクルロード」発刊 「TaKaRaお米とお酒の学校」設立 妊産婦飲酒の注意表示実施 ●2005(平成17年) 「緑字企業報告書」初刊発行